

夢に向かって
STEP BY STEP

青森県立青森東高等学校
SCHOOL GUIDE 2022



青森東高校の**特長**

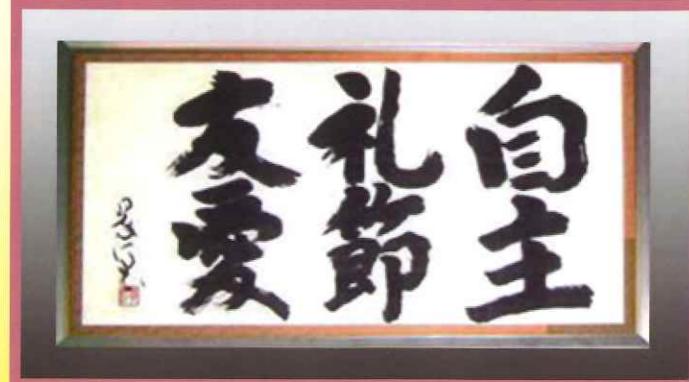
目指す姿と育てたい姿を明確にし、 学校全体としての成長を図る

グラデュエーション・ポリシー(2022)

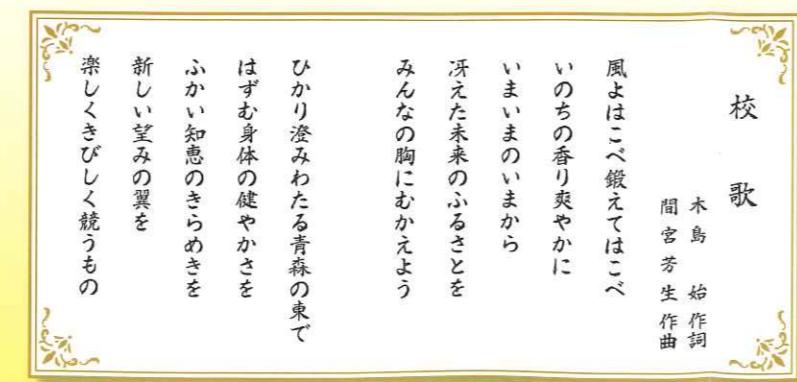
強みを生かし社会で活躍する人材



1 高校生活で大切にしてほしい
重要な言葉です。



2 每朝流れる校歌は学校生活への
スイッチを入れてくれる応援歌です。



3

力強い印象を与える校章は、青森東高生の無限大の可能性を表しています。



校章は単純で力強い感じの図柄です。四つの鋭角はペンを表し、生徒の本分として探究すべき学問を象徴します。また、横の鋭角の中心に一線を引くと、それは八甲田連峰の雄大な山稜とその山容が波静かな陸奥湾に投影している姿を示します。

ペンの向きは、生徒の若々しいエネルギーがその進路・適正・能力に応じて四方八方へ伸展するたくましい実践力を象徴すると共に、その力が一方に偏することなく常に調和を保ちながら無限に発展する可能性を表し、中央に<高>の文字を配することにより、本校の性格と使命をはっきり打ち出しています。

4

沿革 ~青森東高校の歴史~
令和5年に創立60周年を迎えます。

昭和39年	4月 1日	青森市大字浦町字野脇341番地において開校
昭和39年	4月 6日	仮校舎において開校式、入学式を挙行
昭和40年	3月29日	青森市大字原別字遠山26番地の新校舎に移転
昭和40年	9月18日	校舎落成式挙行
昭和43年	10月28日	青森県教育委員会において昭和44年4月1日より理数科設置を議決
昭和44年	8月 9日	生徒館「東朋寮」落成式挙行
昭和46年	11月12日	第二体育館竣工
昭和48年	9月18日	創立10周年記念式典挙行
昭和55年	4月 1日	平内分校設置
昭和56年	3月31日	理数科廃止
昭和58年	4月 1日	平内分校が青森県立平内高等学校として独立
昭和58年	9月18日	創立20周年記念式典挙行
昭和59年	12月 8日	新生徒館「東朋寮」落成式挙行
平成 5 年	9月18日	創立30周年記念式典挙行
平成 6 年	3月20日	柔剣道場竣工
平成16年	4月 1日	全日制普通科単位制高等学校へ改編、定員280名
平成17年	3月11日	改築工事竣工
平成17年	4月 1日	青森県立保健大学との高大連携事業開始
平成17年	5月27日	校舎改築落成記念式典挙行
平成22年	4月 1日	青森県立青森東高等学校平内校舎設置
平成24年	5月31日	アーチェリー場竣工、グラウンド完成
平成25年	2月13日	クラブハウス竣工
平成25年	4月 1日	青森県立青森戸山高等学校と統合
平成25年	9月21日	創立50周年記念式典挙行
平成31年	4月 1日	普通科1学級減、入学定員240名
令和 3 年	3月31日	青森県立青森東高等学校平内校舎閉校

1 大学進学重視型の普通科単位制で 生徒の進路希望を達成

単位制の利点

- 1 進路希望や能力・適性に応じた科目選択ができるため、大学進学に有利です。
 - 2 選択科目が幅広く設定され、生徒の興味・関心に応じて少人数編制の授業も行っています。

多くの高校では学年制をとっています。学年制では、教科・科目の履修・修得について、どの教科・科目をどの学年で学習するかは学校が決めます。このため、その学年で開講された教科・科目以外は学習できません。単位制においては、基本的には学年の枠はありません。学年の代わりに、入学してからの年数を「年次」と呼びます。このため「1学年」ではなく「1年次」と言います。

本校の単位制は、1年次は全員が共通の教科・科目を学びますが、2年次からは生徒本人の進路希望や興味・関心に応じて教科・科目を選んで学習することができます。

60回生(令和5年度入学生) 教育課程表

令和5年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
総合的な探究の時間 ホームルーム活動	現代の国語文化	言語文化	歴史総合	数学	数学	物理基礎	生物基礎	ケイ語基礎	英語基礎	論理・表現	体育	保健	芸術	家庭基礎	情報基礎																			

2年次
(理系)

*「化学基礎」は前期のみ週4時間実施で終了、後期から「化学」を週4時間実施する。

2年次
(文系)

令和6年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
総合的な探究の時間 ホームルーム活動	公	地 理 総 合	化 学 基 礎	体 育	保 健	【選択科目群】 論理国語、古典探究、世界史探究、地理探究、日本史探究、 数学Ⅱ、数学B、英語コミュニケーションⅡ、 論理・表現Ⅱ	選 択 ①																											

選択① 探究国語Ⅰ・探究音楽Ⅰ・探究美術Ⅰ・探究書道Ⅰ・国際理解Ⅰの5科目より1科目選択する。

3年次
(理系)

令和 7 年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
総合的な探究の時間 ホームルーム活動の時間	ホ ー ム ル ー ム 活 動	体 育	【選択科目群】 論理国語、古典探究、地理探究、政治経済、倫理、 数学Ⅲ、探究数学Ⅰ、数学C、化学、 物理、生物、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅲ																															

3年次
(文系)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
令和 7 年 度	総合的な探究の時間 ホームルーム活動の時間	ホ ー ム ル ー ム 活 動	体 育	【選択科目群】 論理国語、古典探究、地理探究、世界史探究、日本史探究、 政治経済、倫理、数学研究Ⅰ、数学研究Ⅱ、 化学、生物、地学、研究生物、研究化学、研究地学、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅲ	選 択 ②																													

選択② 探究国語Ⅱ・政治経済・倫理・探究音楽Ⅱ・探究美術Ⅱ・探究書道Ⅱ・国際理解Ⅱの7科目より1科目を選択する。ただし、政治経済・倫理は別にそれぞれの3単位科目を履修していない生徒のみ選択できる。

2

充実した進路指導

豊富な受験データ・資料で生徒をサポート

1 多くの生徒が国公立大学*に合格しています。また、私立大学の合格実績も県内有数です。

2 例年多数の生徒が模擬試験や大学を受験するため、受験データや資料が豊富でサポート体制が充実しています。

3 親身で充実した面談により、一人一人の興味・関心に合った進路決定ができます。

令和3年度卒業生の大学合格状況



国
立
大
学
77名

北教大岩見沢校（1）
宮城教育大学（1）
茨城大学（1）
電気通信大学（1）

北教大函館校（6）
秋田大学（2）
宇都宮大学（4）
横浜国立大学（1）

弘前大学（32）
山形大学（1）
埼玉大学（3）
新潟大学（1）

岩手大学（10）
福島大学（2）
千葉大学（1）
金沢大学（4）



公
立
大
学
35名

はこだて未来大学（2）
岩手県立大学（1）
千葉保健医療大学（1）
静岡県立大学（2）

釧路公立大学（1）
宮城大学（1）
横浜市立大学（1）

青森県立保健大学（13）
高崎経済大学（1）
長岡造形大学（1）

青森公立大学（9）
埼玉県立大学（1）
静岡文化芸術大学（1）



私
立
大
学
222名

北海道医療大学（1）
青森中央学院大学（24）
東北工業大学（7）
千葉工業大学（9）
駒澤大学（1）
東京薬科大学（1）
法政大学（4）
神奈川大学（1）

青森大学（8）
弘前医療福祉大学（1）
東北福祉大学（10）
青山学院大学（1）
中央大学（2）
東洋大学（8）
明治大学（3）
同志社大学（1）

八戸工業大学（3）
岩手医科大学（1）
東北医科薬科大学（5）
大妻女子大学（1）
東海大学（5）
日本大学（4）
明治学院大学（2）

弘前学院大学（7）
東北学院大学（22）
宮城学院女子大学（2）
北里大学（2）
東京農業大学（1）
日本獣医生命大学（1）
早稲田大学（1）



短
期
大
学
等10名

岩手県大宮古短（1）
岩手県大盛岡短（4）
山形県米沢女子短（1）
大分県芸文化短（1）
札幌国際大短（1）
青森中央短（1）
大妻女子大短（1）

令和3年度卒業生の進路状況

例年95%以上の生徒が大学進学を志望しています。令和3年度の上級学校（大学、短期大学、専修・各種学校等）への進学率は92.8%であり、4年制大学への進学率は85.5%でした。

一方、就職を希望する生徒は例年10人未満と少なく、令和3年度は、公務員6名が就職しています。

令和3年度卒業生（56回生）の進路状況



進学者の内訳	
国公立大学	110人（合格112人）
私立大学	91人（合格222人）
短期大学・専修学校等	17人（合格22人）



▲進路情報室には豊富なデータ、過去の入試問題、先輩の受験報告書などがそろっています。経験豊かな進路指導部や3年次教員による的確なアドバイスが生徒の志望校合格につながっています。

青森東高校の 特長

3

多様な学校との連携により育成する 社会性と豊かな人間性

1

生徒が青森県立保健大学に出向き、大学生と一緒に授業を受ける高大連携事業を実施しています。

2

生徒が地元の原別小学校に出向き、授業をサポートし、小学生との交流を深める地域連携事業を実施しています。



▲青森県立保健大学での高大連携事業（2年次）

大学生に交じって講義を受けます。難しい課題に苦労することもあるようですが、受講後は「大学生と一緒に講義を受ける経験はとてもためになった」などといった感想が寄せられています。



▲原別小との地域連携事業

希望者が地元の原別小学校に出向き、授業のサポートなどをっています。小学生との交流は本校生徒にとっても成長のきっかけとなっており、やりがいを感じています。

青森東高校の 特長

4

生徒の主体的・対話的で深い学びの 実現に向けた特色ある授業の展開

1

課題の発見・解決に向けて、生徒の主体的な活動を重視した授業を推進しています。

2

グローバルな視野で活躍するために必要な資質・能力の育成をめざしています。



授業風景



フィールドワークの様子



研究発表の様子

5

落ち着いて学習に取り組むことができる学習環境

1

落ち着いて、集中して学習できる空間
さらに多くの場で活躍する自習交流室。

2

ネット利用・レポート作成で大活躍の
情報処理実習室、豊富な蔵書の図書室。



自習交流室1 1年次が放課後勉強で使っています。他に講演会など多岐に利用されています。



情報処理実習室 授業はもちろんのこと、教科のレポート作成やインターネット検索など、放課後に利用する生徒もいます。



自習交流室2·3 2階は2年次、3階は3年次が放課後勉強で多数利用しています。



図書館 蔵書は約3万8千冊。静かで、落ち着いて読書ができるため、読書が好きな人にとっては魅力的な環境です。

年間の主な行事 (令和4年度)

新型コロナウイルスへの対策により、日程等を変更することがあります。

- 入学式・始業式・部紹介
- 高大連携事業開講式
(県立保健大学)
- 新入生ガイダンス・テスト
- リーダー研・生徒大会
- 遠足

- 県高校総合体育大会
- 定期考查
- 球技大会
- 原別小
ボランティアワーク
- 東高祭
- 夏期講習
- 実力テスト

- 体育祭
- 大学模擬講義
- 定期考查
- 前期終業式

4月

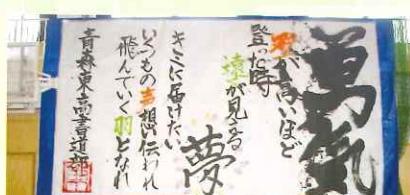
5月

6月

7月

8月

9月



10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 県高校総合文化祭
- 芸術教室

- 定期考查

- 修学旅行(2年次)
- 冬期講習

- 冬期講習
- 実力テスト
- 大学入学共通テスト

- 卒業式
- 終了式
- 学習合宿
(2年次)

6

部活動をはじめ充実した高校生活のための整った設備



トレーニングルーム



運動部部室棟



個人ロッカー

部活動

運動部

ハンドボール	陸上競技	バスケットボール
バドミントン	硬式野球	アーチェリー
ソフトボール	剣道	サッカー
バレーボール	弓道	テニス
ソフトテニス	卓球	水泳

文化部

音書美放	楽道術送	吹演写真	奏劇道茶華	文真道茶華	学道道
ハンドボール	バドミントン	ソフトボール	バレーボール	ソフトテニス	JRC
バドミントン	ソフトボール	弓道	卓球	水泳	漫画研究
アーチェリー	剣道	テニス	卓球	水泳	箏曲
サッカー	テニス	放送	水泳	放送	将棋

同好会

英語研究

主な戦績(令和3年度～令和4年度)

部名	大会名	種目	戦績
放送	青森県高等学校放送コンテスト	研究発表部門	第1位
アーチェリー	青森県高等学校アーチェリー春季大会	女子50m	第1位
テニス	青森県高等学校春季テニス選手権大会	女子ダブルス	第1位
放送	青森地区春季高校放送コンテスト	朗読部門	第1位
将棋	第42回青森県高等学校総合文化祭(令和3年度)	女子個人	第1位
箏曲	第42回青森県高等学校総合文化祭(令和3年度)	日本音楽部門	最優秀賞



アクセス



矢田前駅及び

市営バス東高校前バス停から徒歩2分。

〒030-0921 青森市原別三丁目1番1号

TEL 017-736-2440

FAX 017-736-3091

青森東高校
ホームページ
QRコード



学校案内では伝えきれなかった情報を掲載しています。